

もうすぐ11月。学習や運動に適した季節となり行事や校外学習も多いですが、どの学年の児童も落ち着いて学校生活を充実させています。児童がいろいろな場面で活躍し、成長できるように努めて参ります。

思い出に残る修学旅行

10月20日(日)~21日(月)に、6年生は、1泊2日で修学旅行に行きました。天候にも恵まれ、鎌倉、東京でしっかり学び、たくさんの思い出を作ってきました。50名全員が参加することができ、怪我や体調不良者も出ませんでした。また、鎌倉班別学習も、計画通りに行動できるなど、仲間と協力し合い素晴らしい姿を見せてくれました。これは、6年生児童、保護者、教職員が、事前からしっかり準備してきたからだと思います。ご協力ありがとうございました。



1年生校外学習

10月17日(木)、1年生は、校外学習で「ぐんまサファリパーク」に行きました。バスの中からたくさんの動物を見たり、ウォーキングサファリでウサギやヤギなどの小動物とふれ合ったりしました。



2年生校外学習

10月17日(木)、2年生は校外学習で高崎駅の見学をしました。入場券を買い、新幹線ホームで、たくさんの新幹線を見たり、駅員さんから駅の説明を聞いたりしました。



4年生校外学習

10月24日(木)、4年生は、校外学習で世界文化遺産の「富岡製糸場」に行きました。富岡製糸場では、国宝の置繭所や操糸所を見学しました。子どもたちは、その大きさや数の多さに驚いていました。



5年生校外学習

10月24日(木)、5年生は、校外学習で「たくみの里」に行きました。班別学習で、伝統工芸のお面作りや七宝焼きなど、普段できない体験をしたり、班別で野仏めぐりをしたりしました。



全国学力・学習状況調査質問紙調査の結果から

今年4月に6年生が実施した全国学力・学習状況調査の「質問紙調査」の結果について分析しました。

県や国と比較すると、よい結果だった項目が多かったです。特に右の表からは、「**学校生活に満足しており、人に優しく、そして国語、算数の授業の内容がよくわかった実感をもっている**」ことが読み取れます。

これは、普段の家庭教育、学校教育の表れだと思っています。これに満足することなく、さらなる向上を目指したいと思います。

一方、課題もあります。県や国と比較して大きなマイナスではありませんが、「平日における家庭での学習時間が少ない」「将来の夢や希望を持っていない児童が3分の1以上もいる」「携帯・スマホ・PCの使い方のルールを守るといった情報モラルの理解と実践が必要」等の課題が見えました。

美土里小児童のよさをさらに伸ばしつつ、今後は課題となっていることも積極的にアプローチをしたいと考えています。ご家庭でも引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

よさが特に表れていた項目	美土里	県	国
自分にはよいところがあると思う	69(+24)	45	43
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う	57(+12)	45	49
人が困っているときは、進んで助けている	69(+20)	49	46
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	90(+10)	80	80
国語の授業の内容がよくわかりますか	65(+24)	41	39
算数の授業の内容がよくわかりますか	63(+18)	45	45
ICT機器を活用することで、友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる	80(+29)	49	45

課題だと思われる項目	美土里	県	国
平日1日当たりの学習時間が1時間以下である	43(-3)	46	45
休日1日当たりの学習時間が1時間以下である	55(-1)	56	51
将来の夢や希望を持っていますか	61(-3)	64	61
困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できるか	27(+1)	26	30
携帯・スマホ・PCの使い方について、家の人と約束したことを守っているか	37(-2)	39	39